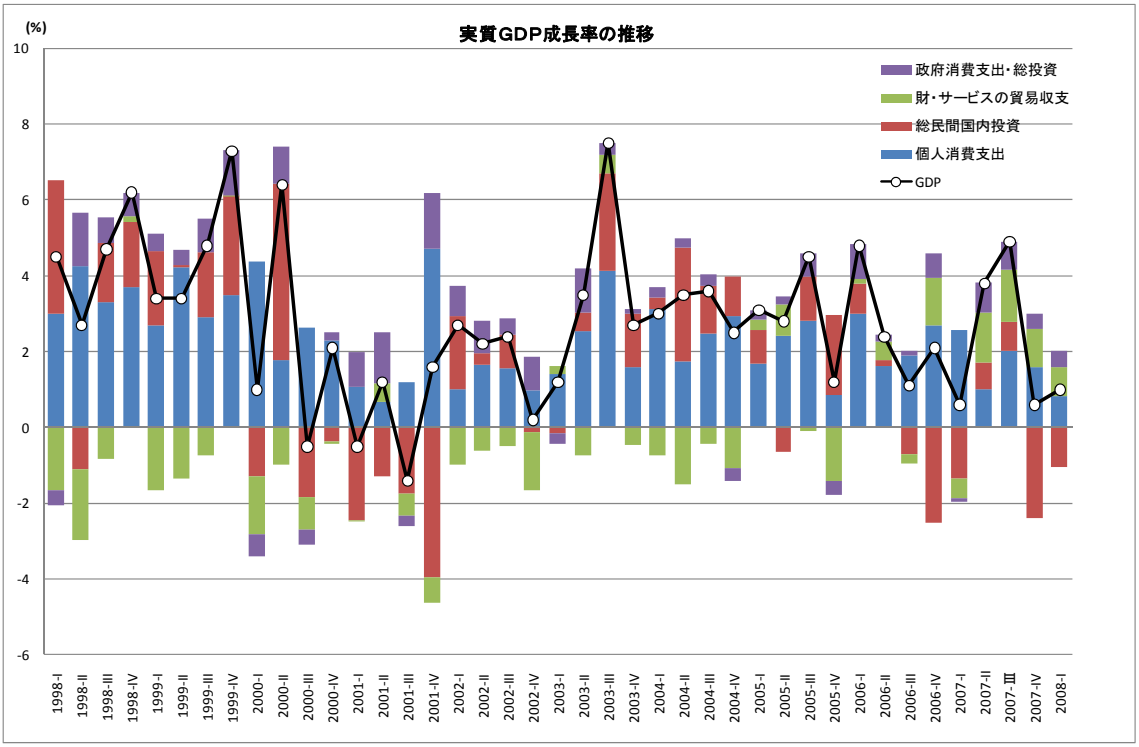
米国経済点描（2008.6.27）

～2008 年第 I 四半期実質 GDP 成長率（確定値）～

6 月 26 日、米国商務省経済分析局（BEA）が公表した 2008 年第 1 四半期（1 月～3 月）の季節調整済みの実質 GDP の確定値（final）は、年率換算で 1.0%成長に、これまで公表された速報値の 0.6%、暫定値の 0.9%よりも 0.1%ポイント上方修正された。

その結果、経済成長に対する各需要項目の寄与度は、民間消費支出の寄与度が 0.81%ポイント、住宅を除く民間設備投資が 0.06%ポイント、住宅投資が▲1.12%ポイント、在庫純増が 0.01%ポイント、政府支出が 0.41%ポイント、輸出が 0.66%ポイント、輸入が 0.12%ポイントとなっている。

改めて、サブプライム問題による住宅需要の不振が、景気を悪化させている様子が確認された。



○お問合わせ先○
株式会社アクシスリサーチ研究所　〒107-0052　東京都港区赤坂渡辺ビル４Ｆ
TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771　E-mail contact(“atmark”)axis-research.co.jp

Copyright©Axis Research Institute, Inc.